

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	児童デイサービス・アニマートぎのわん		
○保護者評価実施期間	令和7年1月17日		～ 令和7年2月3日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	14	(回答者数) 14
○従業者評価実施期間	令和7年1月29日		～ 令和7年1月31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4	(回答者数) 4
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年2月15日		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	子どもの発達状況に応じた個別活動と集団活動	・ビジョントレーニングや口周りの筋力UP、体感を整えるトレーニングなど個別活動、遊びのルールやコミュニケーションスキルの習得、地域移行を意識した集団活動など、一人ひとりの発達状況に応じた課題に合わせたプログラムに取り組んでいる。	・子ども同士の関わりの中で、子ども達自身が問題解決できるように導くための支援方法の充実を図る。
2	外出支援、地域交流の充実	・季節の行事やイベント、水族館や動物園、水遊び施設、畑体験などたくさんの外出支援を行い地域の方との交流を図っている。また、公共施設を利用することで外出先でのマナーやルールが身に付くように支援している。	・外出先や地域交流の場を増やし、より多くの方との接する機会を設ける。 ・学校休校日や祝日を利用しての外出支援が多いため、学校登校日にできることを検討し、機会を増やすように努力する。
3	保護者及び関係機関との連携	・家庭や学校での様子を細目に聞き取り、保護者や関係機関と一緒に課題の解決に取り組んでいる。	・適切な対応や助言ができるよう、研修を通して職員の更なるスキルアップを目指す。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者会や家族同士が交流できる機会が少ない	・現在は年1回のクリスマス会に家族が参加できるイベントを実施しているが、それ以外に設定していない。	・保護者会の開催やご家族が参加できるイベントをスタッフで検討し、交流できる機会を増やしていく。
2	運営マニュアルや避難訓練など周知不足がある	・ご家族に向けて発信する場が少ない。	・事業所が発行しているアニマートつうしんを利用して、ご家族に周知頂けるよう努力する。
3	ペアレントトレーニングなどの家族が参加できる研修の提供及び情報提供	事業所で保護者に対して研修や外部研修の情報提供ができていない。	・保護者向けに研修を行えるように職員の支援力、助言力の質の向上を目指し、保護者向けの研修を企画できるよう努力する。また、外部研修を全保護者向けに案内できるようにする。